

令和5年度 第4回 奥山小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年2月16日（金） 13:00～15:20
- 2 開催場所 奥山小学校 4階会議室
- 3 出席委員 猿田 重雄、河村 壽子、野沢 正敏、仲田 伸吾、高田 直機、
杉山 晴久
- 4 欠席委員 金原 満久
- 5 学 校 伊藤 孝明（校長）、黒柳 泰行（教頭）
- 6 傍 聴 者 なし
- 7 会議録作成者 CSディレクター 荒谷 朋子
- 8 議長の選出

司会の教頭から議長の選出について委員に意見を求めたところ、前回会議での決定通り高田委員が推挙され、全員異議無くこれを承認した。

9 協議事項

- (1) 学校関係者評価
- (2) 来年度の学校運営の基本方針説明と承認
- (3) 学校運営協議会の取組についての振り返り

10 会議記録

司会から、委員総数7人のうち6人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

また、会議に先立ち、前回会議録の確認をお願いした。

(1) 学校関係者評価

教頭から本年度の学校評価について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ 運営委員として学校関係者評価をする時に、参観会などでは見ているが、普段の生活をみているわけではないので、N○3、5、7など回答のしづらいものがあった。（河村委員）

→ 今年は、比較をしやすいするために全ての質問を同じにした。来年度も、今年度との比較のために同じ項目とする可能性がある。地域の方代表としての意見として答えられる範囲でお願いできればと思う。（教頭）

協議の結果、全員意義なくこれを承認した。

(2) 来年度の学校運営の基本方針説明と承認

校長より、来年度の学校経営方針について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ みなくるの予算の拡充や人員の補充はどうなっているのか。（野沢委員）
 - ・ 予算は、市から十分下りるが、スタッフが時間が長い時、年齢が高い人が多いので一人で長時間やるのが難しい。3人分の予算は下りるが、時間が長い時は倍の人数で交代して行っている。（河村委員）
 - ・ 子供たちのスケジュールは（仲田委員）
- 宿題をやってから遊ぶ約束ではいるが、強制ではない。（河村委員）
- ・ 地域の人でゲートボールをやりだした。子供たちもできるスポーツなので、みなくるの子供たちにも教えることができれば。（仲田委員）

- ・ ○○教室、というのをやったこともあるが、なかなか続かなかったが、教えてくださる方がいれば、ぜひ子供たちも地域と人とのつながりもできて良いと思う。みなくるに手伝いに来ることで、地域の人も学校とのつながりができる。(河村委員)
協議の結果、全員意義なくこれを承認した。

(3) 学校運営協議会の取組についての振り返り

本年度の取組について、委員からは以下の発言があった。

- ・ 地域の人が、本当に学校との関わりが薄くなった。子供が大きくなってしまっても小学校とのつながりはなくなる。(高田委員)
 - ・ なかまっこやお茶とかの関わりがある人は関係が濃い、それ以外がない。(河村委員)
 - ・ アメリカのコミュニティ・スクールは校長先生の裁量が大きい。学校の経営と地域の人たちとの関わりができれば良いが、浜松全体で見るとできている学校は稀。コミュニティ・スクールのための予算があれば、できることもある。(猿田会長)
 - ・ みなくるに予算があるので、それを使って子供たちのための応援団が奥山小はできている。(河村委員)
- 各委員の自己評価に基づき、本年度の学校運営協議会自己評価をまとめた。(別紙参照)

11 報告

(1) 夢育やらまいかCS加算分の報告

12 その他

(1) 来年度の予定について

①第1回運営協議会

日時：令和6年5月下旬 午後

内容：学校運営方針についての確認、いじめ対策の方針についての確認、
本年度の方向性についての検討

②第2回運営協議会

日時：令和6年7月初旬 午後

内容：授業参観、児童の実態について情報交換

③第3回運営協議会

日時：令和6年10月初旬 午後

内容：前半の取組を振り返り、後半の方向性を確認

④第4回運営協議会

日時：令和7年2月中旬 午後

内容：学校関係者評価、次年度の学校運営方針説明、本年度の振り返り

(2) 次回議長選出

次回の議長は猿田会長に決定

(3) 連絡事項

来年度の委員について。来年3年目となる。金原現PTA会長は留任。新連合自治会長、新PTA会長を含め、計8名の予定。